

2022年度 第3回 佐鳴台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2022年 10月14日（金） 13時30分から14時30分まで
- 2 開催場所 佐鳴台小学校 コミュニティールーム
- 3 出席委員 栗田 高典、中条 操、山口 祐子、橋本 博行、嶋津 歌絵、辻 博康
結城 真澄
- 4 欠席委員 菊地原敦史、山下さおり、羽広 雄太
- 5 学 校 金原 佐知子（校長）、畠山 徹（教頭）、大石 晴子（主幹）
待井 香世（CS担当教職員）、朝倉 君江（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
(1) 見守り活動について
- 8 会議録作成者 CSディレクター 朝倉 君江
- 9 会議記録

学校運営協議会開始前に、体育館にて本日の目的「昼休みの見守り活動の見学」を、30分程見学した。

体育館では、シニアクラブの方々（7名）が来て、わなげ、手品、けん玉、だるま落とし、こま回しで子供たちと触れ合っていた。

コミュニティールームへ戻り、見守り活動について委員から以下の発言があった。

- ・「誰がやっているの？」と聞いてきた児童がいた。「PTAと学校」と答えたが、なんと答えたら良かったのか？（山口委員）
- ・大人（見守りの方）の人数が少なかった。来ていたお年寄りは毎月でも負担ではないと言っていた。（山口委員）
- ・色々な子供たちの姿が見られて良かった。児童が躊躇なく大人に声をかけてくれた。（山口委員）
- ・道具を使った遊びは、集中力がつくのかなと思う。（橋本委員）
- ・来るたびに子供たちが楽しそうにしている。回数重ねる毎に、大人との垣根がなくなっている。お悩み相談と見守り活動では方向性が違う。まずは遊びで顔を売っていくのが良いのかなと思う。（嶋津委員）
- ・子供たちが学年関係なく仲良くできるのは良いと思う。（辻委員）
- ・担当を決めるのではなく、来られる人が来て良いよという形にして、持続性を持たせてほしい。（辻委員）
- ・PTAや御家庭のおじいちゃんやおばあちゃんに来てもらっても良いのでは。（辻委員）
- ・回覧等で、開催日をお知らせして都合が良かったら来てくださいなど案内してはどうか。（嶋津委員）
- ・シニアクラブに所属していなくても来られるようにしたら良いと思う。（中条委員）
- ・ゲームがなくて時間を持て余している児童がいたから、おもちゃを増やした方が良いと思う。

「特別な子」しか入れないと思ってなかなか体育館に入れない子がいたため、定期的にいつと決めた方が良いのかも。（辻委員）

- ・触れあいができれば人間関係ができて、見守りができる。（中条委員）
- ・限られたところへの外出しかしない高齢者への外出機会にもなるかもしれない。（橋本委員）
- ・どのくらいの頻度でできそうか。（栗田委員）
- ・シニアクラブ+α（地域・PTA）に声をかけても良いのでは。（栗田委員）

※校長より・・・子供たちも、次回を楽しみにしている様子。

特に何かができなくても、居てくださるだけで良いのかなと思う。

※教頭より・・・今回は夏ぐらいから時間を掛けて準備した。まずは学期1回ぐらいから。防犯上を考え、徐々に参加枠を広げたりしたいと思う。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和5年1月23日（月）14：30～に開催する旨の報告があった。